

お元気ですか

つかじさちの

フレッシュ便

第993号

日本共産党高知県議会活動報告

2021年6月6日発行

電話 088-823-9524 (議会控室)

088-843-9281 (自宅)



コロナ禍のもと広がる支援 生理用品の学校等への配備

県として実施予定 補正予算準備中

コロナ禍、世界中で生理用品を履くことができない「生理の貧困」が大きな問題になっていきました。女性の「生理」はその名の通り



生理現象であり、本来、学校などのトイレにトイレトペーパーが整備されているように、学校や公民館等に生理用品を準備して欲しいと新日本婦人の会高知本部のみがさんが理事と教員長に申し入れ、6月1日、各々の担当者として認めました。

県教育委員会には、すでに県立学校等の養護教諭にアンケートを実施し、生理用品を購入できない実態があること把握して、6月議会に、国の交付金を活用して予算化を検討しているとの回答でした。一時的なものではなく、恒久的な制度にしていきたいです。

赤旗囲碁・将棋大会 今年も中止

11月に東京で開かれる日本最大規模のアマチュア大会「第57回全国囲碁・将棋大会(赤旗名人戦)」が、コロナ感染症の収束が見通せない中で対面による対局が困難であることから、昨年同様開催を断念したことをうけて、同大会の地方予選にあたる高知県大会(9月20日)も中止されることになりました。

「スポンサーファースト」のオリンピックでいいのでしょうか? 訴えがひびく 中根のさく 四国比例 予定候補

ねるがも日記

No.991



こういつ瞬間に、議員としてのやりがいを感じます。高知市民の「命の水」とも言われる鏡川上流域での鉱山開発計画の危険性と県議会質問で追及してきました。先日、その計画を取り下げる、事業者から発表地元紙でも大きく報じました。鉱山事業のための130億円以上もかけ県道も拡張する計画も止めたのです。住民のみがさんの声と運動、議会論戦とのスクラムの力だと思えます。